

教育目標 「協働して未来を創る」



めざす児童像

- ・自ら学ぶ子
- ・心身ともにたくましい子
- ・ともに生きる子

みなと

福井市湊小学校

学校だより No.2(5月10日発行)

校長 山本 智広

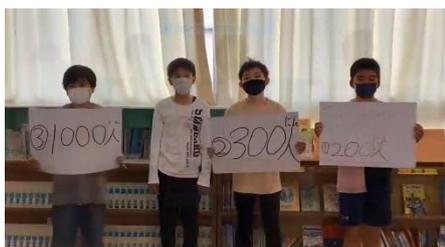
新しいメンバーで1ヶ月が過ぎました。今年度も新型コロナウイルス感染症は衰えず、4月29日(金)に予定していた授業参観は延期に、PTA総会は書面審議となってしまいました。学校内での授業や休み時間など、子ども達の活動はできる限り通常通りの活動ができるように努力していますが、まだまだ感染対策の制約の中での活動は続けていかなければならない状況です。

4月は行事があまりできませんでしたが、校内放送を利用して「1年生を迎える会」を実施しましたので、そのときの様子をお伝えします。

1年生を迎える会を実施しました

4月28日(木)のお昼の時間を利用して「1年生を迎える会」を実施しました。集まることができないため、6年生が中心となって作成してくれたムービーを教室のテレビで見ました。1年生達は6年生のクイズに答えたり、2年生からのメッセージを聞いたりして楽しんでいました。

<クイズの様子>



<2年生からのメッセージ>



<1年生もメッセージを
くれました>



湊小学校スクールプラン2022

今年度のスクールプランを作成しました。今年度から福井市の学校教育方針が新しくなり、
 “学びをつなぐ・未来につなげる ～「つながる」を大切にしたい学校づくり～”
 に変わりました。本校では、今年度特に「わかる授業づくり」と「ICT活用」をつなげ、
 よりよい授業づくり等に取り組んでいきます。

 福井市湊小学校 スクールプラン 2022		
学校教育目標 協働して未来を創る		
福井市学校教育目標 郷土福井に誇りを持ち、 たくましく生きる子どもの育成 学校教育方針 学びをつなぐ・未来につなげる ～「つながる」を大切にしたい学校づくり～	めざす児童像 ○自ら学ぶ子 ○心身ともにたくましい子 ○ともに生きる子	○児童の実態 ・人の話をよく聞き、素直で前向き ・基礎・基本の定着に課題 ○教師の願い ・基本的生活習慣を身につけ、学力、 体力、豊かな心を育む ○保護者・地域の願い ・明るくあいさつができる ・しっかりした学力・体力 ・安全に通学し、安心して生活する
光陽中学校区研究テーマ 地域や学校に誇りを持ち、 たくましく生きる児童生徒の育成	研究主題 協働して互いに高め合う 児童の育成	
重点目標 みんなが笑顔で通える学校づくり		
自ら学び、よりよく課題を解決する子 ○「協働し、互いに高め合う学び」を 実現するための授業改善 ★主体的に学習に取り組むための 「わかる授業づくり」 ・対話を目指した、自分の考えを 発信させるための工夫 ★「わかる授業づくり」をするた めのICT活用 ○基礎・基本の定着 ・朝学習や、自主学習などを取り 入れた家庭学習の充実 ・対話に向けた「聞く」「書く」 「話す」力の定着 ○読書習慣の形成 ・貸出冊数の可視化による貸出冊 数の増加 ・週末読書、親子読書の推進 ☆授業中、自分の意見や考えを 周りの人に伝えていると答える 児童 80% ☆自分は「協働し、高め合う授業 改善」に取り組んでいると答え る教員 100%	つながり合ってともに生きる子 ○互いに認め合い、思いやりの心を 育む道徳教育の充実 ・「考え、議論する」道徳授業の 実践 ・多様性を尊重し、自他を大切に する人権教育、インクルーシブ 教育の推進 ・発達段階に合わせた情報モラル 教育 ○相手や場に応じたあいさつ ・委員会活動によるあいさつ運動 の推進 ・集会活動を通じて相手や場に応 じて話すことの指導 ○つながり合うことで育てる自己有 用感、自己肯定感 ・学級活動、学年活動の工夫 ・特別活動を重視し、集団への 帰属意識や役割意識を育てる ・今の学びを未来の生き方につな げるキャリア教育 ☆道徳の時間に考えを深めること ができていると答える児童 90% ☆将来の夢や目指す目標を持って いると答える児童 90%	心身ともにたくましく取り組む子 ○基礎体力の向上 ・委員会活動を活用した日常的な 運動の呼びかけ ・しゃがみ込み体操やリズム ジャンプ等の継続 ○健康・食について自ら実践する 態度の育成 ・「早寝・早起き・メディアコン トロール」に対する取り組み の推進 ・清掃後の「目のトレーニング タイム」の継続 ・食育チャレンジ等を通じた家庭 につながる食育の継続 ○教育相談体制の充実 ・心のアンケートやスクールカウ ンセラーの活用 ・専門機関等とのすみやかな 連携・協力 ☆健康・体力づくりに積極的に 取り組んでいると答える児童 90% ☆学校は食育や健康な体づくりに 力を入れていると答える保護者 95%
信頼される学校づくり ○家庭・地域とのつながりが見える学校 ・地域の歴史、文化資源や人材を活用し、つながりを実感することによって育てる、地域やふるさとへの愛着 ・学校だより、ホームページ等による情報発信 ・ネット利用、情報モラルを含めた光陽中学校区家庭教育スタンダードの推進 ・家庭・地域とともにつくる安心、安全な学校 ☆郷土福井を大切にしたいと考える児童 80% ☆学校は、教育方針や教育内容を適切に伝えていると答える保護者 95%		
<業務改善のための取組> ・毎週水曜日のノー残業デーは18時退校 ・積極的な業務推進日の設定 ・会議等の精選・効率化 ・ICTの活用による業務改善		